



年に一度だけ、
七夕の時にだけ、
こっそりと輝く能がある。



庭いっぱいに蠟燭で天の川をつくり、
それを背景に演じられる舞と謡—。
どこにもない能の幽玄が現れます。

曲目:「恋重荷」金春流(座・SQUARE)
(コイノオモニ)

7月7日(金)	前シテ 高橋 忍 (重要無形文化財)	後シテ 辻井 八郎 (重要無形文化財)
8日(土)	前シテ 高橋 忍 (重要無形文化財)	後シテ 山井 綱雄 (重要無形文化財)
9日(日)	前シテ 高橋 忍 (重要無形文化財)	後シテ 井上 貴覚 (重要無形文化財)

お食事17時・開演19時

能とご会席 1万7千円 (税サ込)

(1ドリンク付/二木屋華会員様は4名様まで1千円割引
雨の日は天の川のろうそくが消えることもあります。)

二木屋

能楽・七夕の夕べ

かつてない、どこにもない。

写真: 国東薫

7月を迎えると、「天の川」に見立てた
ろうそくを庭一面に放ち、日に日に数
を増やしていきます。
赤い炎が織女で、青い炎は牽牛です。
2つの炎は、七夕へと向かって近づき、
七夕が終わると遠ざかって行きます。
このろうそくの炎のページェント(野外
劇)のクライマックスで行うのが
「七夕のろうそく能」。
二木屋の五節供行事の一つです。

二〇二三年
七月七日(金)・八日(土)・九日(日)

日本国登録有形文化財 会席料理 二木屋
さいたま市中央区大戸4-14-2
TEL048-825-4777 FAX048-831-2452
nikiya.co.jp

お申し込みは
お早めに

048-825-4777 二木屋まで